

平成29年度

耐震化事業設計業務委託

特記仕様書

中種子町水道課

I. 総則

1. 業務の目的

本業務委託は、老朽管の布設替えに伴い、実施設計書作成等の業務委託を行うものである。

2. 業務の内容

- (1) 業務の名称
耐震化事業設計業務委託
(以下「業務」という)
- (2) 業務の場所
中種子町 野間地内
- (3) 業務の範囲
 - ア. 現地調査
 - イ. 実施設計書の作成
 - ウ. その他必要書類の作成

3. 関係法規及び規格

本業務は、総合的かつ基本的なものを示すものであり、詳細にわたり明記しないものがあっても、本業務の目的達成上必要と思われる業務については、本業務の指示にかかわらず全て受託者の責任において完備すること。

尚、水道施設設計指針に基づくほか、日本水道協会、土木学会、建築学会等の各仕様基準に準拠し水道法、電気設備に関する技術基準に適合するものでなければならない。

4. 秘密保持の義務等

受託者は、本業務の処理上知りえた秘密事項を、第三者に漏らしてはならない。また、コンサルタントとしての中立性を保持しなければならない。

5. 提出期限

本業務の納期は、平成 29 年 7 月 31 日までとする。

6. 提出書類

受託者は、業務の着手及び完了にあたっては、下記の書類等を提出しなければならない。

- (1) 契約書
- (2) 着手届
- (3) 工程表
- (4) 主任技術者届
- (5) 完了届
- (6) 目的物引渡申出書
- (7) 請求書

7. 官公庁その他への手続き等(道路占用許可等)

業務実施のために必要な官公庁その他への手続きなどは、町の係員(以下「係員」という。)と協議の上、原則として受託者が行うものとする。

8. 打合せ・協議

主要な打合せには、受託者側から主任技術者が出席するものとする。なお、打ち合わせについては議事録をとり、業務実施の経過を明確にしておくものとする。

9. 主任技術者及び技術者

- (1) 受託者は、主任技術者及び技術者をもって秩序正しい業務を行わせるとともに、高度な技術を要する部門については、相当の経験を有する技術者を配置しなければならない。
- (2) 主任技術者は、業務の全般にわたり技術的管理を行わなければならない。
- (3) 受託者は、業務の進捗をはかるため、十分な数の技術者を配置しなければならない。

10. 引渡し

業務の審査に合格後、本仕様書に指定された提出図書一式を納品し、係員の審査をもって業務の完了とする。

11. 疑義の解釈

受託者は、業務の実施にあたり疑義を生じた場合は、係員の指示を受けるか、もしくは協議しなければならない。

12. 受託者の協力義務

受託者は、係員が必要と認めた場合、関係官庁との打合せ疑義、ヒヤリングなどに立会い技術的説明にあたるものとする。

13. 設計の変更

本町の都合により、計画の一部を変更することができる。これに伴う設計の増減等、業務に変更を生じた場合は、委託料及び納期について別途協議する。ただし、軽微な変更の場合この限りでない。

14. 成果品

(1) 提出すべき成果品及び提出部数は、次のとおりとする。

区 分	規 格	部 数	備 考
工 事 設 計 書	A4	指定部数	
設 計 図 面	A1、A3	指定部数	
その他必要書類	指定規格	指定部数	

(2) 成果品の装丁

成果品は、工事設計書、数量計算書、設計資料等の内容を考慮し係員の指示に従って適当な分冊を行うことができる。

15. 調査・測量

1. 調査、測量

受託者は、現地を調査し既存施設の概要、地下埋設物及びその他の支障物件を十分に把握するとともに、必要な箇所においては、測量をおこなうものとする。

16. 準拠すべき図書

業務は、下記に掲げる図書に準拠して行うものとする。これら以外の図書に準拠する場合はあらかじめ発注者の承諾を受けなければならない。

- ・水道工事標準仕様書(日本水道協会:2004年版)
- ・水道施設設計指針(日本水道協会:2000年版)
- ・水道事業実務必携(全国簡易水道協会:平成21年)
- ・道路工事施工管理規準(鹿児島県土木部:平成17年4月)
- ・土木工事共通仕様書(鹿児島県建設技術センター:平成15年4月)
- ・土木工事請負必携(鹿児島県土木部:平成13年4月)
- ・道路土工指針等(日本道路協会:昭和61年11月他)
- ・コンクリート示方書(規準・設計・施工・維持管理編:2007年制定)
- ・アスファルト舗装要綱(日本道路協会:平成4月12月)

17. 計画概要

(1).配水管布設替詳細設計(開削工法)

$\phi 100 \sim \phi 300$ L=2,900m

委託設計書

委託名称 耐震化事業設計業務委託

委託費総額

(内訳) 委託価格
消費税

発注者名 中種子町水道課
工 期 平成29年4月12日～平成29年7月31日
工事場所 中種子町 野間 地内
場所名称 中種子町 野間 地内

工事概要 当初設計

- ①畠田地区 (その1) φ 300 L = 460.0m
- ②畠田地区 (その2) φ 250 L = 1,000.0m
- ③大平地区 (その1) φ 200 L = 300.0m
- ④大平地区 (その2) φ 200 L = 400.0m
- ⑤上方地区 (その1) φ 150 L = 370.0m
- ⑥上方地区 (その2) φ 100 L = 370.0m

①～⑥ φ 100～φ 300 L = 2,900.0m

変更設計

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備	考
耐震化事業設計業務委託	1	式				
消費税相当額	1	式				
業務委託価格(計)	1	式				
	年7月31日					
	町野間 地内					
	「野間 地内					

委託費内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
設計協議	1	式			1号内訳書
現地調査	1	式			2号内訳書
図面作成	1	式			3号内訳書
数量計算書	1	式			4号内訳書
審査	1	式			5号内訳書
【直接人件費計】①	9年7月31費				
	町野間地内				
	「野間地内				

委託費内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
【 直接経費 】 ②	1	式			6号内訳書
【 その他原価 】 ③	1	式			直接人件費×0.35 / (1.0-0.35)
【 業務原価 】 ④	1	式			①+②+③
【 一般管理費 】 ⑤	1	式			業務原価×0.35 / (1.0-0.35)
【 業務価格 】 ⑥	1	式			④+⑤

設 計 協 議

1号内訳書

1式

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主任技師		人			
技師 (A)		人			
技師 (B)		人			
【合計】					
平成29年7月31日					
中種子町 野間 地内					
					「野間 地内」

現 地 調 査

2号内訳書

1式

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主任技師		人			
技師 (A)		人			
技師 (B)		人			
技師 (C)		人			
技術員		人			
【 合計 】					
【 補正後 】	1.178	式			
補正率 $0.9 \times 1.87 \times 0.7 \times 1 = 1.178$ L = 2,900m					

図 面 作 成

3号内訳書

1式

名称・規格など	数量	単位	単 価	金 額	備 考
主任技師		人			
技師 (A)		人			
技師 (B)		人			
技師 (C)		人			
技術員		人			
【 合計 】					
【 補正後 】	1.178	式			
補正率 $0.9 \times 1.87 \times 0.7 \times 1 = 1.178$ L = 2,900m					

数量計算法

4号内訳書

1式

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主任技師		人			
技師 (A)		人			
技師 (B)		人			
技師 (C)		人			
技術員		人			
【 合計 】					
【 補正後 】	1.178	式			
補正率 $0.9 \times 1.87 \times 0.7 \times 1 = 1.178$ L = 2,900m					

審 査

5号内訳書

1式

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主任技師		人			
技師 (A)		人			
技師 (B)		人			
技師 (C)		人			
【合計】					
【補正後】	1.178	式			
補正率 $0.9 \times 1.87 \times 0.7 \times 1 = 1.178$ L = 2, 900m					

交 通 費

6号内訳書

1式

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主任技師		回			
技師 (A)		回			
技師 (B)		回			
技師 (C)		回			
技術員		回			
【 合計 】					
高速船往復料金					

交通費の算出

	設計協議	現地調査	合計
主任技師	2	1	3
技師 (A)	3	1	4
技師 (B)	1	1	2
技師 (C)	0	1	1
技術員	0	1	1

設計協議：主任技師 第1回打合せ、最終打ち合わせ

技師 (A) 第1回打合せ、中間打合せ、最終打ち合わせ

技師 (B) 中間打合せ

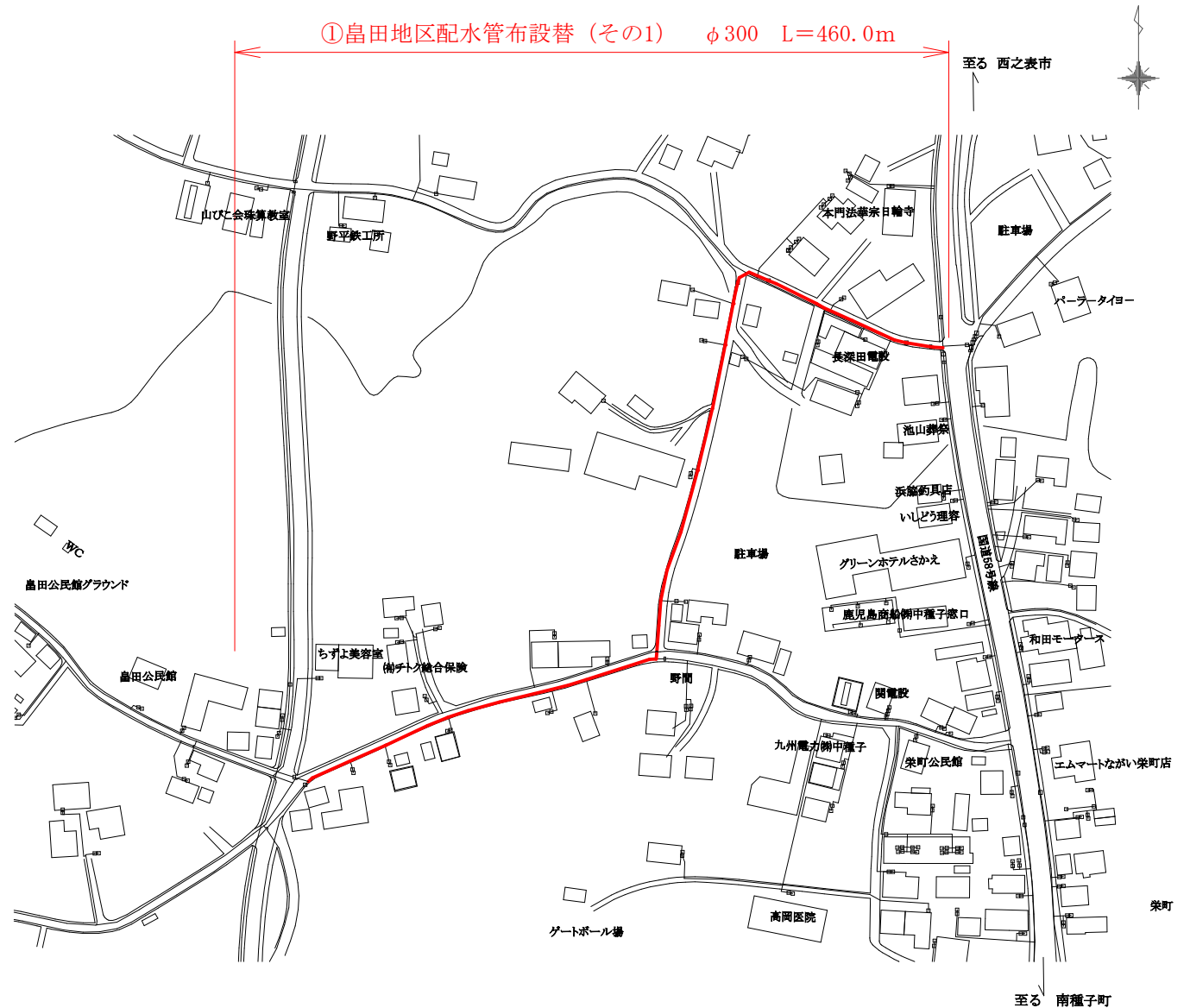
現地調査：各職種で1回づつを計上。

高速船料金：鹿児島～種子島 ※平成29年3月現在

往復割引 12,800円 (税込) = 11,852円 + 948円 (消費税)

延長集計表

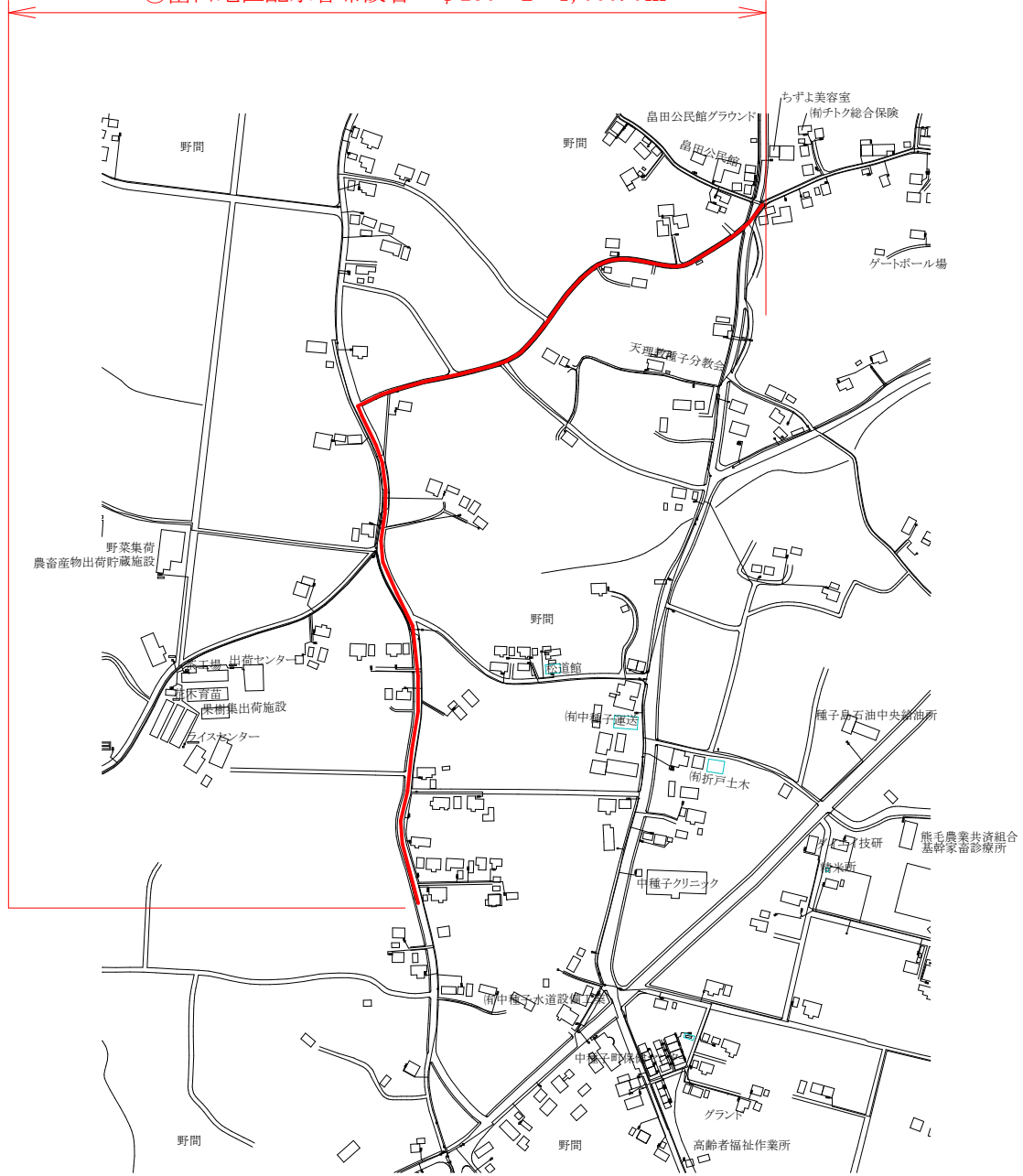
番号	地区名	口径	延長
①	畠田地区(その1)	φ 300	460.0m
②	畠田地区(その2)	φ 250	1,000.0m
③	大平地区(その1)	φ 200	300.0m
④	大平地区(その2)	φ 200	400.0m
⑤	上方地区(その1)	φ 150	370.0m
⑥	上方地区(その2)	φ 100	370.0m
合計			2,900.0m



工 事 名	耐震化事業設計業務委託				
図 名	①畠田地区配水管布設替(その1) 平面図				
縮 尺	S=1/2,000				
図面番号	第 1号				(全葉 枚)
出図年月日	平成 年 月 日				
課長	係長	設計	製図		
中 種 子 町 水 道 課					

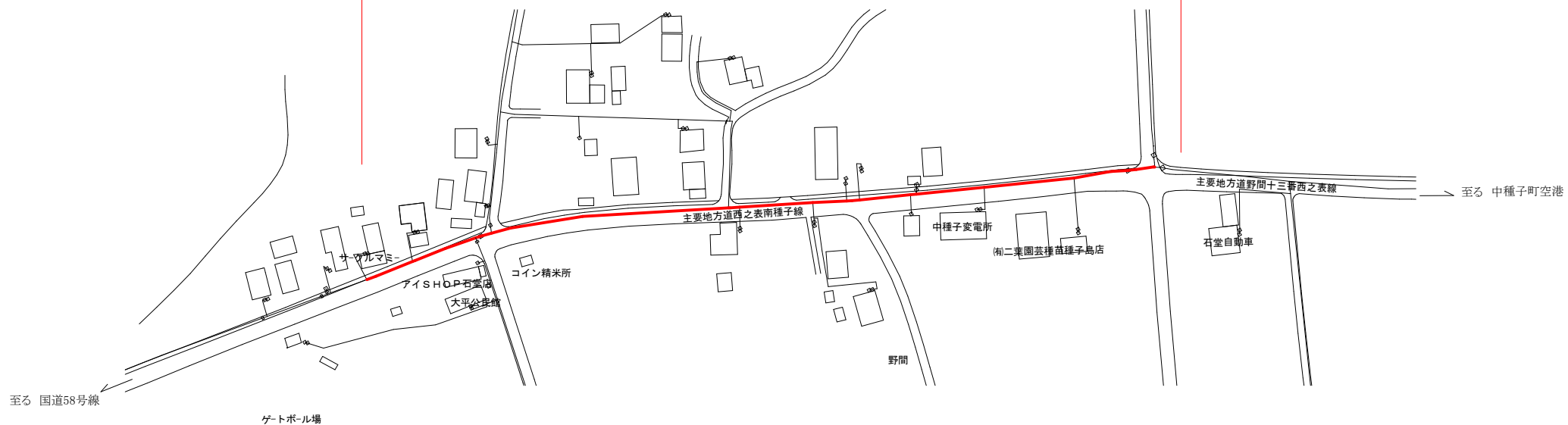


②畠田地区配水管布設替 $\phi 250$ L=1,000.0m

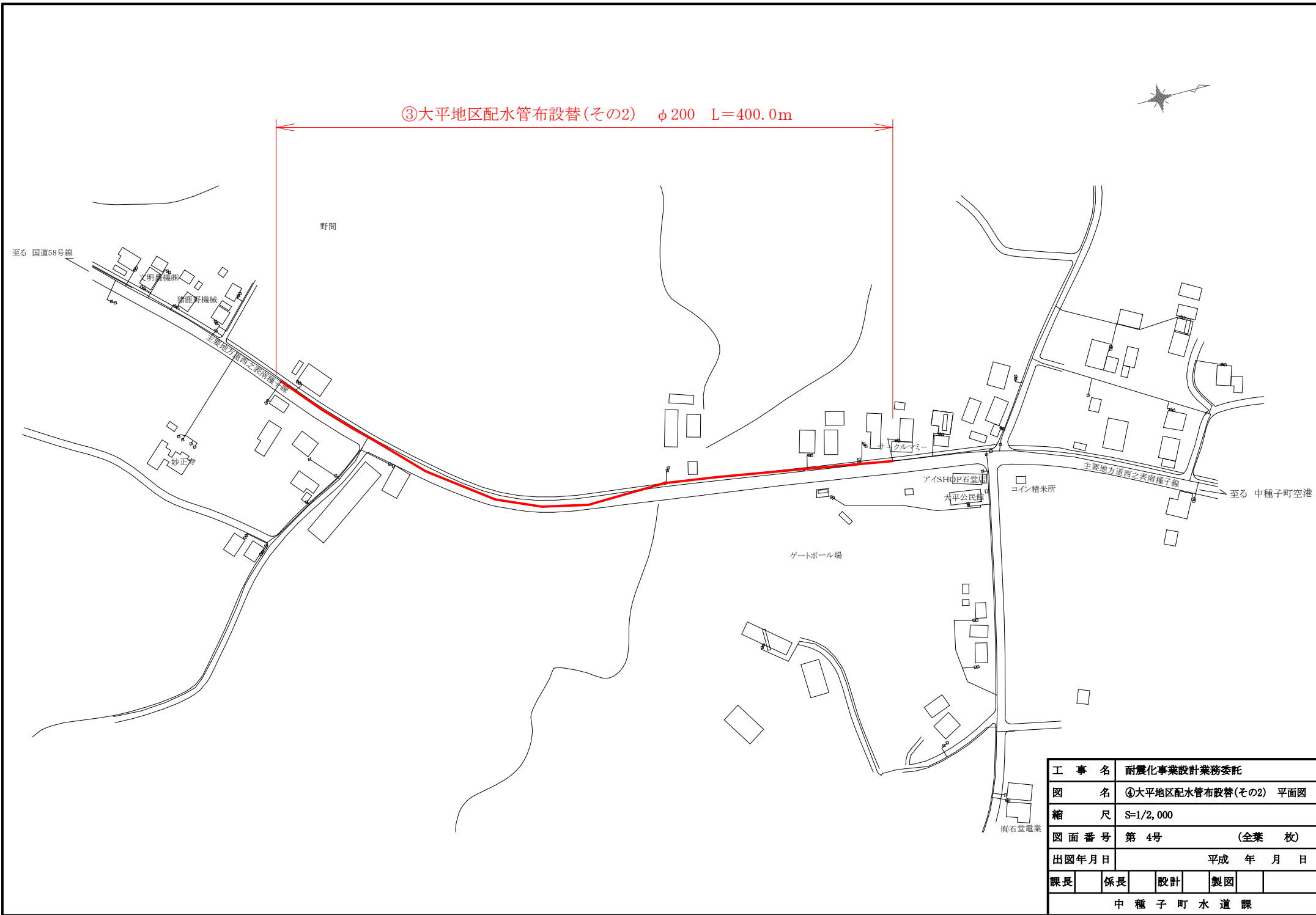


工事名	耐震化事業設計業務委託				
図名	②畠田地区配水管布設替(その2) 平面図				
縮尺	S=1/3,000				
図面番号	第2号		(全葉 枚)		
出図年月日	平成 年 月 日				
課長	係長	設計	製図		
中種子町水道課					

③大平地区配水管布設替(その1) φ200 L=300.0m

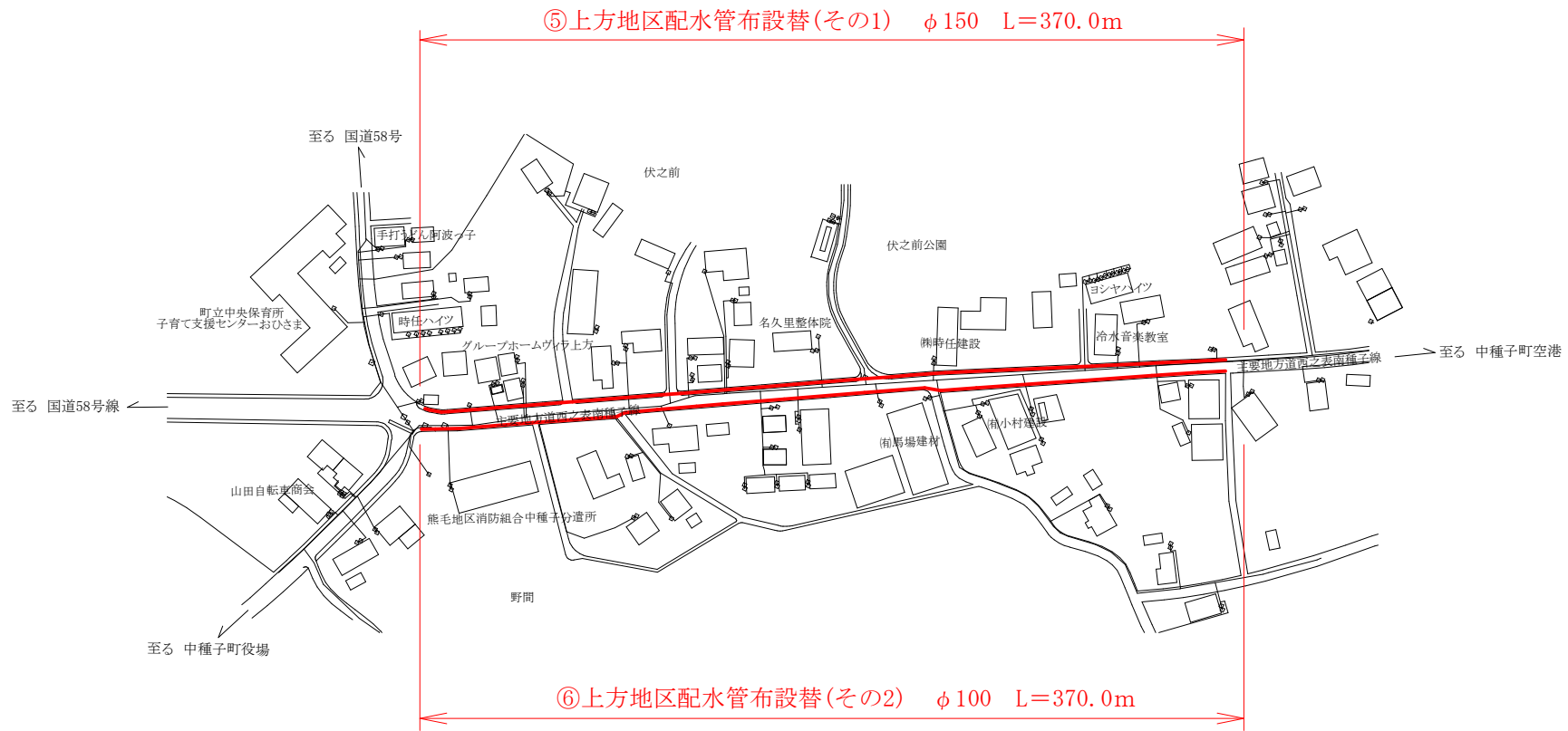


工 事 名	耐震化事業設計業務委託			
図 名	③大平地区配水管布設替(その1) 平面図			
縮 尺	S=1/2,000			
図 面 番 号	第 3号	(全業 枚)		
出 図 年 月 日	平成 年 月 日			
課長	係長	設計	製図	
中 種 子 町 水 道 課				



③大平地区配水管布設替(その2) φ200 L=400.0m

工 事 名	耐震化事業設計業務委託				
図 名	④大平地区配水管布設替(その2) 平面図				
縮 尺	S=1/2,000				
図 面 番 号	第 4号	(全業 枚)			
出 図 年 月 日	平成 年 月 日				
課 長	係 長	設 計	製 図		
中 種 子 町 水 道 課					



工 事 名	耐震化事業設計業務委託			
図 名	⑤上方地区配水管布設替(その1) ⑥上方地区配水管布設替(その2) 平面図			
縮 尺	S=1/2,000			
図 面 番 号	第 5号	(全業 枚)		
出 図 年 月 日	平成 年 月 日			
課 長	係 長	設 計	製 図	
中 種 子 町 水 道 課				